

令和7年(2025年)4月22日

札幌市長 秋元 克広 様

札幌市教育長 山根 直樹 様

藤野地区学校配置検討委員会

代表委員 吉田 健治

「藤の沢小学校と藤野南小学校を中心とした学校施設の再編」に関する
意見書

記

1 藤野地区の小学校再編について

(1) 小学校再編の考え方

児童の教育環境の向上を図る観点から、藤野地区の藤の沢小学校と藤野南小学校を再編する。

(2) 小学校再編の実施方法

児童の通学距離や児童数の推移、学校敷地の面積、建築物の耐用年限等を考慮し、藤野南小学校校舎及び敷地を活用して再編する。

2 通学区域案等

小学校再編後の通学区域は、藤の沢小学校と藤野南小学校の通学区域を合せたものにする。

ただし、再編により通学距離が長くなる児童に配慮し、別表のとおり、石山緑小学校を選択できるよう指定変更区域を設定することを望む。

併せて、中学校進学時には、再編後の小学校の通学区域のうち石山中学校が指定校となる区域について、別表のとおり、再編後の小学校と距離の近い藤野中学校を選択できるよう指定変更区域を設定することを望む。

別表

	指定変更区域の対象区域	選択可能校
小学校	藤野2条1丁目～2条2丁目 藤野3条1丁目～3条2丁目 藤野番地(藤の沢小校区) 石山2条9丁目 石山番地(藤の沢小校区)	石山緑小学校も選択可とする
中学校	藤野2条1丁目～2条2丁目 藤野3条1丁目～3条3丁目 藤野4条1丁目～4条2丁目 藤野5条1丁目～5条2丁目 藤野6条1丁目～6条2丁目 藤野番地(石山中校区) 石山2条9丁目(藤の沢小校区) 石山番地(藤の沢小校区)	指定校は石山中学校だが 藤野中学校も選択可とする

3 通学安全に関する要望等

通学距離が長くなる児童や、新たにバス通学が見込まれる児童もいることから、学校や保護者、地域等は、これまで以上に連携を深め、地域全体の課題として除雪を含めた児童の通学安全に関する取組を充実させていくことが必要と考える。

札幌市と札幌市教育委員会は、これらの取組に協力するほか、バス事業者との協議等を含め、児童が安全かつ円滑に通学できるよう十分配慮すること。

4 その他の要望

- (1) 小学校の再編に向けて、児童や保護者、学校間の交流事業等を実施するなどし、児童や保護者が安心して再編後の小学校における活動を行える環境を整えること。
- (2) 小学校の再編前後においては、教職員の業務負担増が考えられることから、児童により良い教育環境を整えるため、教員の追加配置等に配慮すること。

(3) 再編後の小学校においては、両校の特色ある教育内容やその歴史等に配慮しつつ、未来志向の「学校づくり」を進めること。

最後に、今回の再構築の取組により、子どもの教育環境の改善はもとより、この藤野地区が一層魅力ある地域になることを望みます。

写